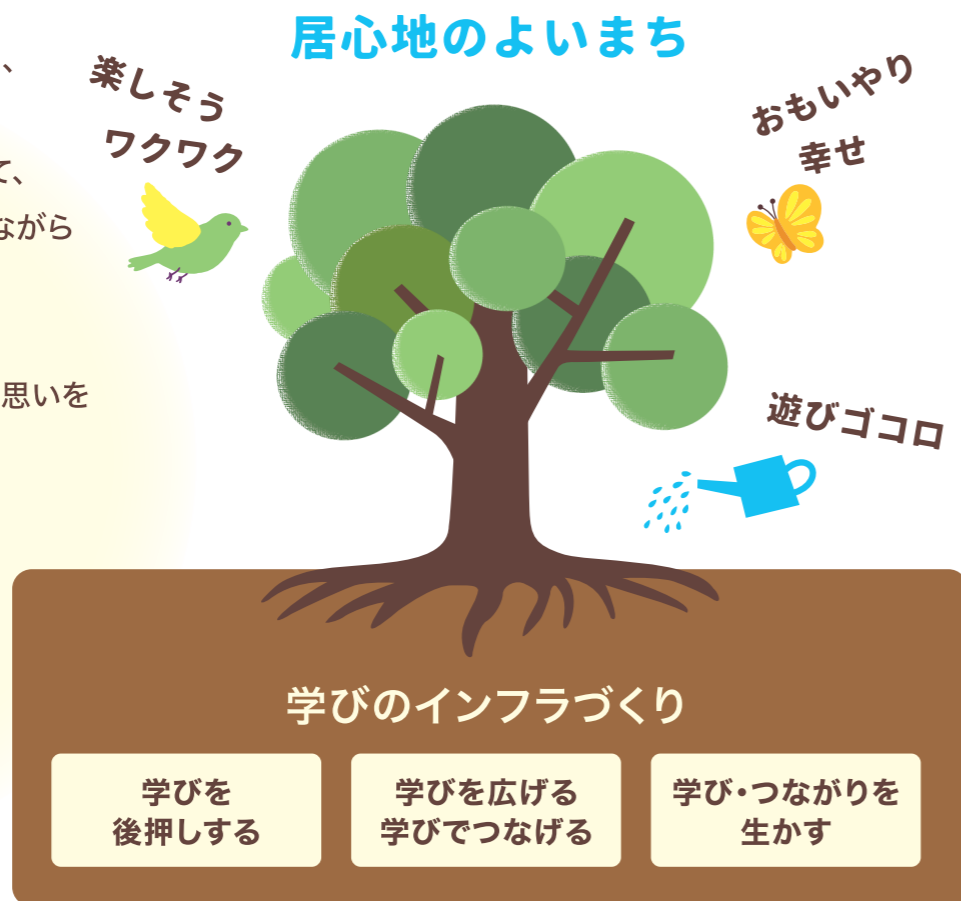


廿日市市が目指す生涯学習の姿

一人ひとりの「学びたい」から 輪が広がり みんなで居心地のよいまちに

一人ひとりの学びを後押しすること、人々が集まって自由な発想で試行錯誤しながら学びを深め、広げること、学び・つながりを地域で生かすことなどによって、各自ができることを持ち寄りながら安心して心豊かに暮らすことができる地域をともにつくっていきたいという思いを込めています。



目指す姿の実現に向けた3つの柱

- 1 学びを応援する — 学びの環境を整える —
- 2 つながるしくみや場をつくる — 人をつなぎ、学びの輪を広げる —
- 3 学び・つながりが生きるまちづくり — 学びを地域の力に変える —

学びを応援する — 学びの環境を整える —



実現に向けた取組の例

- 楽しい・おもしろいと思える学びの拡充
- とともに学び合う場や機会の充実

実現に向けた市民のみなさんの主な役割

- 生涯にわたり、新たな知識を得ることや学ぶことに興味、関心を持ちます。
- 誰かを誘って学習や活動に参加したり、仲間と一緒に楽しく学びます。
- 身近な困りごとに対して、仲間の相談に乗ったり、できることを手伝います。

つながるしくみや場をつくる — 人をつなぎ、学びの輪を広げる —

実現に向けた取組の例

- 誰でも気軽に自由に立ち寄れる場づくり
- 知り合う・顔見知りになるしくみや場づくり

実現に向けた市民のみなさんの主な役割

- 興味・関心があることを持ち寄って対話することや、得意なことを分かち合うことで、学びを周囲に広げます。
- 講座などの学習活動やクラブ活動、ボランティア活動などの場に積極的に参加し、仲間との交流を深めます。
- 誰もが対等な立場で、お互いを尊重し合い、対話を重視します。



学び・つながりが生きるまちづくり — 学びを地域の力に変える —

実現に向けた取組の例

- 助け合いや支え合いが自然に生まれるまちづくり
- ライフステージに応じて活躍できるまちづくり



実現に向けた市民のみなさんの主な役割

- 学んだことや得意なことを生かして、身近な人や地域の困りごとを手助けします。
- ふるさとの歴史や自然、文化などに関心を寄せ、住んでいる地域に誇りと愛着を持ちます。